

ユニオンリーダーへ新たな発信

APPROACH

あぷろうち

2023.3
No.286
SPRING

特集 「未来づくり」で、変えよう、あしたを。

P2-3

～連合「賃上げ実現・くらし支援あしたを変える緊急アクション」展開中～

P4 政策・制度要求と提言～群馬県からの回答について～

P5 『3.8国際女性デー』振り返り

P6 7つの絆「愛のカンパ」必要とする人々に、善意の寄付を届ける

ちょびっと群馬を楽しもう!!2023Gコースウォークラリー

P7 ユニオン掲示版、ランチ味ーティング

P8 声 -voice 16-

第20回統一地方選挙高崎市長選挙 推薦候補者

2023連合群馬ふれあいフェスティバル ほか



特集

「未来づくり」で、 変えよう、あしたを。

～連合「賃上げ実現・くらし支援あしたを変える緊急アクション」展開中～



意見交換には議員懇小川幹事長（県議）が出席

連合群馬も地協や本部と連携して
キャンペーンを展開！

私たち連合群馬もこの間、様々な取り組みを通じて、キャンペーンを盛り上げてきました。1月23日、群馬県へ「生活困窮者支援に関する緊急要請」を、群馬県健康福祉部長へ

ラッピングカーによる
全国キャラバンや行政への要請も

具体的な取り組みは、連合第89回中央委員会（2022.12.1）で緊急アピールが採択されたことを封切に、①ラッピングカーによる全国キャラバン、②連合緊急アクションパレード、③特設サイトの展開、④行政への要請行動など、キャンペーンを知ってもらう、または盛り上げることを中心に取り組み、各地方連合会は行政へのはたらきかけをおこなってきました。



後藤・鈴木県議から、現在の社会情勢に対する困窮者支援の必要性を訴えました。



手渡し、生活困窮者を支援する団体との連携を含めた対策強化の要請を実施。
また、全国を回るキャラバンカーは、1月31日から2月3日の間で群馬県を走り、連合群馬・地協役員が誘導。そのタイミングに合わせ2月1日の夕方には、高崎駅西口にてアピール行動を敢行し、地元・高崎市区選出の



連合緊急アクション展開中！

コロナ禍に加え、急激な物価高が生活に大きく影響を及ぼし、私たちのくらしは大変厳しさが増えています。そのような状況から、賃上げの社会的波及、格差是正、生活困窮者支援が喫緊の課題となっています。

また、現在の経済情勢をふまえて、連合をはじめとする労働組合の取り組みを通じて、すべての働きくらす人々に向けて私たちの訴えを届け、「賃上げ」と「政策・制度要求の実現」に向けた社会的な機運をつくっていくことが連合の社会的役割としてとても大切です。

これらの状況から連合は、賃上げや生活困窮者支援に連合・構成組織・地方連合会が一体となって取り組む社会的キャンペーンとして「賃上げ実現・くらし支援あしたを変える連合緊急アクション」を昨年12月からスタートしています。この緊急アクションは、「春季生活闘争」や毎月5日に行う「05の日」ともタイアップしながら4月まで展開していますので、みなさんで盛り上げていきましょう！



さらに、2月25日には、「春闘決起集会」を開催。交渉のピークに向けて県内の労働組合が一致団結すること、賃上げへの機運をさらに高めるため、高崎の市街地でアピールウォークをおこないました。

各地協では、駅頭などで通勤・通学されている方へポケットティッシュを配布し、地域における取り組みのPRをおこなっています。

ひとり一人が労働組合の役割を果たし
成果を生み出していきましょう

これまで紹介したPRで「緊急アクション」の取り組み機運を作っていくことは大切ですが、その一方で、産別・単組での「組合員の生活を良くしていく」活動を積み重ねていくことが、より一層の効果が得られると考えます。引き続き、私たちが一体となって、社会を、未来を変える原動力となり、労働組合としての役割を果たしていきましょう！

RENGOTV
こちらをご覧ください





今年は3月11日に実施します！
多くの女性委員の協力を得て実施してきた取り組みからピックアップしてご紹介します

『3.8国際女性デー』振り返り



2006
高崎駅西口



2007
青年委員会と合同で実施



2008
バラの花を手渡す



2010
高崎駅西口 参議院議員（当時）が応援演説



2011
県議も参加 初のシュプレヒコール



2014
シンポジウム



2015
安中市長講演（当時）



2016
前橋中央イベント広場



2017
ワーク・ライフ・バランスを
実現しよう！



2018
講演会



2021
コロナ禍でウェブセミナー



2022
中央集会へ副事務局長がweb 参加

今年の3.8国際女性デーの取り組みは 女性委員会でアピール行動を行います！

開催日：2023年3月11日（土）
場所：高崎駅頭にて

【3.8国際女性デーについて】

1857年3月8日、ニューヨークの被服工場働く女性たちが、低賃金・長時間労働に抗議を行ったことが起源と言われ、1908年3月8日には、女性たちが賃金改善・労働時間の短縮・参政権を求めて「パンとバラ」を掲げデモを行いました。賃金・労働条件の向上を表す「パン」と女性の尊厳・人権の確保を表す「バラ」をシンボルに、今も世界各国で行動が展開されており、国連においてその後、この日は、女性の権利と平等のために闘う記念日と位置付けられています。

連合群馬も、ITUC（国際労働組合総連合）が掲げる女性労働者の賃金労働条件の向上、女性の尊厳と人権の確保を世間に訴える「3.8国際女性デー」の主旨に基づき、女性活躍や男女平等の実現に向け、アピール活動に取り組みます。



みんなで政策を
実現しよう！

政策・制度要求と提言

～群馬県からの回答について～



昨年9月に群馬県へ提出した「政策・制度要求と提言」。12月に担当部局から回答が示されました。今後、連携議員による議会の場での反映や、担当部局と意見交換をしながら評価をし、政策の実現へつなげていきます。今号では、その一部を紹介します。

「マイナンバーカード」普及に向けた提言

提言内容

- ・マイナンバーカードの普及強化に向けて、安全性や本人および行政のメリットや持つことでの不安払拭について誰もが理解できるような周知をする
- ・普及の強化にあたっては、目標（令和4年度中に100%）にこだわり取り組む

県回答（要約）

- ・県特産品プレゼント企画の応募方法にマイナンバーカードを活用する方法を導入することにより、カード保有のメリットを実感してもらおうと共に、カードの安全性を丁寧に説明することで住民の不安払拭に取り組んでいく。また、引き続き、申請促進キャンペーンにより集中的に申請機会の拡大の取組を進めると共に、様々な広報媒体を活用してカード取得を呼びかける。

（評）普及に向けて、結局インセンティブを付けておりカードを持つことのメリットが伝わっているか不明。また事前に不安が解消されなければ取得する気にならないのでは？

介護をしながら働き続けられる環境づくり

提言内容

- ・介護離職への不安解消に向けて、介護する立場となった場合の相談窓口や支援の内容について、インターネットやTVなどを活用した周知をしていくこと
- ・介護職員の確保に向けて、現場の声から課題を的確に把握するとともに、増員へ向けた支援を強化すること

県回答（要約）

- ・引き続き、介護保険で利用できるサービスの種類や内容、必要な手続きなどを分かりやすく周知するとともに、相談や支援を行う地域包括支援センターを紹介していく。
- ・「群馬県介護人材確保対策会議」を開催し、情報共有や取組方針の検討をしている。本会議に加え、今後も現場の声を把握しながら、効果的な介護人材確保対策の実施に繋げる。

（評）介護人材が不足していくことが明らかになっている中で、介護離職防止だけでなく、介護の現場で働く人のためにも具体的な強化策が必要。

誰もが利用しやすい移動手段の確保

提言内容

- ・公共交通の利便性向上に向けては、維持の観点からも“まちづくり”と一体的な推進を強化すること
- ・電車やバスでの移動が困難な地域では、デマンドバス・タクシーなど、地域・住民に見合った支援をおこなうこと

県回答（要約）

- ・人の動きなどのデータ分析に基づいて、公共交通ネットワーク軸を設定し、既存の交通網を活用しながら、効率的に移動手段を維持・確保していく。また、MaaSなどのデジタル技術を活用し、それぞれの地域の実情や課題に合わせて、多様な交通モードを選択できる利用環境を構築し、県内全域に展開する。新たな移動手段の確保に向けては、地域住民の気運醸成や合意形成など、導入を検討している市町村を支援していく。

（評）限られた財源の中で、自家用車に依存しない移動手段確保の取り組みに努力されていることを評価したい。利用する側である私たちの「使う意識」を高めることも大切。

一人当たりのごみ排出量「ワースト10」脱却に向けて

提言内容

- ・県民の「ごみ削減への意識」をより高めるために、
①削減の目標値を前面に出し、理解・協力を強く求めること
②ごみ削減をおこなう小売販売・飲食店事業者へインセンティブを与え公表し、消費者への利用促進をはかること

県回答（要約）

- ・今後もごみ排出量の現状と目標について公表するとともに、様々な機会を捉えて削減に向けた協力を求めていく。引き続き「食べきり協力店」登録制度を運営し、群馬県環境情報サイト「ECOぐんま」における公表と登録店が取組をPRするためのポスター等の配布をする。

（評）回答書にはないが、2023当初予算（案）では、廃棄物減量化推進が新規予算化。昨年からの継続して提言したことの結果が、取り組み強化の動きが見える。



ユニオニオン掲示板

労働組合リーダーに知ってもらいたい！



法改正：中小企業も月60時間超の

時間外労働の割増率が50%になります。

これまで適用が猶予されていた中小企業も2023年4月1日から、月60時間を超える時間外労働に対する割増賃金率が50%に引き上げられます。就業規則が改定されているか確認しよう！

時間外労働に対する割増賃金率	
1か月の時間外労働 [1日8時間・1週40時間を超える労働時間]	
60時間以下	60時間超
25%	50%



ただし、月60時間を超える時間外労働は長時間労働といっても過言ではありません。労働者の健康を守るためにも労働時間を適正に把握・管理し、過重労働の防止に取り組みましょう。



おいしいお魚を
食べよう！

いつもバイタリティあふれる白井副事務局長からの紹介。どんなときも笑顔絶やさない振る舞いには、頭が下がります。



「真アジの塩焼き定食」1,080円

いいあんばい

前橋市

前橋市の西の方、連合群馬が会議等を開催する前橋問屋センターにほど近い、「いいあんばい」です。大きな「魚」という看板が出ています。

看板のとおり、魚料理がとてもおいしいです。今日は、日替わり定食「真アジの塩焼き定食」です。日替わりの他にも、がっつり系には唐揚げ定食、豚バラ定食もあります。

新潟から関東に遊びに来て、ついでに寄るリピーターもいて、「海なし県なのになんでこんなに魚がおいしいの？」とびっくりされるほどです。

お刺身から焼き魚、天ぷら、カキやハマグリなどの貝類、お魚好きにおすすめのお店です。

住所 ●群馬県前橋市大渡町 2-3-33 TEL ●027-210-5061
営業時間 ●昼 11:30 ~ 14:00 夜 17:30 ~ 24:00
定休日 ●月曜日

読者の皆さまのから、おいしいお店の情報を募集します。

連合群馬へ情報をお寄せください。あなたのおすすめのお店へ伺います。採用された方には粗品をお送りします。連合群馬「おいしいお店 pic up 係」までメールでお送りください。アドレス :info@gunma.jtuc-rengo.jp(お店の名前、住所、おすすめの料理、所属の労働組合名、連絡が取れるメールアドレスを添えてください。)

7つの絆「愛のカンパ」

必要とする人々に、善意の寄付を届ける

「連合・愛のカンパ」は、「自由、平等、公正で平和な世界の実現」に向けた社会貢献活動として取り組むもので、NGO・NPO等の事業・プログラムへの支援、および自然災害などによる被災者に対する救援・支援を目的としています。

毎年およそ1億円のカンパ金が寄せられる「連合・愛のカンパ」をNGO・NPO等の事業・プログラムへと寄付することで、国内外の多くの人々を応援しています。

詳細はWEBで：<https://www.jtuc-rengo.or.jp/activity/kizuna/campa/>

支援対象となる9つの社会貢献活動

- 1 大規模災害などの救援・支援活動
- 2 戦争や紛争による難民救済などの活動
- 3 人権救済活動
- 4 地球環境保全活動
- 5 障がいのある人たちの活動
- 6 教育・文化などの子どもの健全育成活動
- 7 医療・福祉関係などの活動
- 8 地域コミュニティ活動
(レクリエーション活動を除く)
- 9 生活困窮者の自立支援活動



指図委員長(左)より目録を受け取る高草木事務局長

1月31日、電機連合・ルネサスグループ労働組合連合会高崎支部地区のみなさまから、単組内で集められたカンパ金を連合群馬に寄付していただきました。いただいた寄付金は、大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



ちょびっと群馬を
楽しもう!!

2023 Gユースウォークラリー

参加費 500円

START

群馬県勤労福祉センター発

名物
スポット



和田式焼きまんじゅう

群馬県の郷土料理焼きまんじゅう。こだわりの素材の焼きまんじゅうを食す！

GOAL

群馬県勤労福祉センター着

両毛線
沿い

国の史跡
スポット



天川二子山古墳
二子山児童公園にある前方後円墳。前方と後円の位置を確認せよ！

けやき
ウォーク
方面

大島公園
隣り

前橋大島駅

相対式ホーム2面2線を有する地上駅であり、橋上駅舎。ここにいる動物を探せ！

小雨決行!

距離
約7キロ



開催日 2023年5月13日(土)

時間 受付...9時, START...10時, GOAL...12時

集合場所 群馬県勤労福祉センター(現地集合)

※参加対象・規模：青年層組合員100名(概ね35歳位まで)

お問い合わせ先：027-263-0555 主催：連合群馬青年委員会



声 -voice 16-

なぜ、労働組合が政治に係わるのか？

寺田 秀典 (自動車総連 群馬地協 議長)

「なぜ？労働組合は政治活動に参画しているのだろう？」そんな疑問をいだきながら組合活動に取り組んでいる方もいるのではないのでしょうか。このことについて、あくまでも一つの考え方を紹介したいと思います。

労働組合の最大の役割は、組合員の“労働条件の維持・向上”です。具体的には、自社での労働協約や就業規則の改善(改定)である、と多くの方が思い浮かべるのでないでしょうか。ただし、これらの根幹となる基準は法律(行政)で定められています。2019年の労働基準法の改正により、時間外の上限規制や年休取得が義務化されたことが記憶に新しいと思います。

このように“働く”ことだけでも、会社内で定められるほとんどのことが、法律等の基準が定められていることから、政治が大きく影響していると言えます。当然、日常生活を送るうえでも、様々な社会課題や日常での困りごとと直面します。このような問題は政治(行政)の場で論議され定められているということです。したがって、私たち労働者(組合ありなしに関係なく)が安全・安心で仕事や生活が送れるように労働組合は各議会に労働者の代表を送り出し、私たちの意見を行政に反映する活動を行っています。

4月の統一地方選挙では、多くの地域で私たちの代表が立候補します。一人ひとりが、自分の住む地域にどのような候補者がいて、どのような考えを持っているのか調べて、「投票」という政治参画につなげていただくと、心から思っています。



今年5月21日を中心に開催！

2023連合群馬ふれあいフェスティバル



2022フォトコンテスト最優秀作品

県内8か所の地域でハッピーな企画を考案中です。
 詳細は連合群馬ホームページに掲載していきます。
 どうぞお楽しみに！

Instagram &
 Facebookの
 フォトコンテストも
 実施します！

第20回統一地方選挙 高崎市長選挙 推薦候補者

告示日 4月16日(日)
 投票日 4月23日(日)



とみおか けんじ
富岡 賢治
 (高崎地協)

編集後記

旅立ちの季節です。我が家は娘たちが昨年小・中学校を卒業し、新たな環境での生活をスタートさせもうじき1年が経とうとしています。お弁当作りはちょっと大変ですが、私もこの生活に慣れてきたかなと思うと同時に娘たちにはもう少し自立してほしいと思う今日この頃です。(坂)

3月18日からマスクの着用が個人の判断に委ねられることに。初めは、息苦しくて外したい一心でした。でも気が付けば、マスクに“助けられるタイミング”がなんと多いこと(笑)今ではいろんな意味で「ありがとう！マスク」なんて。表情筋の鍛え方を教わったのに、自分は適当だなぁと反省然り。とはいえ、治療薬がなく急に外す勇気もないので、花粉症対策もかねて、しばらくマスクは着用し続けます。(め)



読者プレゼント

クイズ労働法

【問題】

労働契約を締結する際、会社は労働者に対して労働条件を書面の交付により明示しなければならない。

☐ O or ☐ X

【問題】

就業時間は8時間。正午から45分、15時から15分の休憩がある。これは違法になる？

☐ O or ☐ X

対象 ▶ 連合群馬加盟組織の方

**3,000円分図書カード1名様、
 粗品を5名様にプレゼントします!!**

応募必切 ▶ 2023.4末日必着分

●当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます

応募は
 こちらから

